

# 東京都立竹早高等学校

## 令和5年度入学者選抜概要



令和4年10月31日版

※ホームページ掲載の  
最新版をご確認ください

★海外帰国生徒の受入については、別途本校入学相談室にご相談ください★

### I 募集定員について

	男子	女子	合計	備考
募集定員	116人	106人	222人	6学級
推薦に基づく選抜【一般推薦】	23人	21人	44人	募集定員の20% (小数点以下切り捨て)
学力検査に基づく選抜【第一次募集】	93人	85人	178人	推薦に基づく選抜での 入学者を除いた人数

※募集定員については、都教育委員会が決定したものです。

ただし、学力検査に基づく選抜においては、「男女別定員制の緩和」が実施されるため、最終的な合格者の男子・女子の人数は、定員とは異なる場合があります。

### II 日程について

	入学願書 受付日	取り下げ	再提出	検査実施日	合格 発表日
一般推薦	1月12日～18日 インターネット出願	====	====	1月26日 小論文・個人面接	2月2日
第一次募集	2月1日～2月7日 インターネット出願	2月13日	2月14日	2月21日	3月1日

※追検査・第二次募集等は、ホームページにて別途ご案内します。

※時間等の詳細については省略します。

### III 推薦に基づく選抜について

#### 1 推薦基準等

- ア 本校を第一志望とし、在学する中学校長の推薦を受けた者。  
 イ 「本校の求める生徒の姿」を参照して下さい。

#### 2 配点

	調査書	個人面接	小論文	実技検査	合計
一般推薦	400点	150点	250点	====	800点

#### 3 調査書の得点算出方法について

	国語	数学	英語	社会	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	素内申	換算式 素内申×400÷45 (小数点以下切り捨て)	調査書点
例1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	45	45×400÷45	400点
例2	5	5	5	5	5	5	5	5	4	44	44×400÷45	391点

#### 4 個人面接について

##### (1) 得点について

ア 個人面接を実施し、総合的に評価する。

##### (2) 評価の観点について

- ア 【個人】 コミュニケーション能力  
 イ 【個人】 思考力、判断力、表現力  
 ウ 【個人】 協調性、将来性、リーダーシップ  
 エ 【個人】 出願の動機、将来に向けた意欲

#### 5 小論文について

##### (1) 概要

- ア 検査時間は**50分**。  
 イ **複数の資料**（文章・表・グラフ等）を読み取り、論述する。  
 ウ 字数の目安は、**合計600字程度**（昨年は問1が100字以内、問2が500字以内でした）。

##### (2) 評価の観点

- ア 課題把握力・分析力  
 イ 判断力・思考力  
 ウ 表現力・構成力

#### 6 自己PRカードについて

##### (1) 記入について

ア 生徒会活動・部活動・ボランティア活動・資格取得・検定合格など、中学生の時の実績について記入してください。大会での活動実績や取得資格・合格検定等については、名称・時期・等級等を省略せずに正しく記入してください。

##### (2) 推薦選抜における取り扱い

- ア 個人面接等で活用されます。（※記載内容が必ず質問されるとは限りません。）  
 イ 記載実績を（「□□検定△級合格は◎点加算」のように）直接得点化することはありません。

#### IV 学力検査に基づく選抜（第一次募集）について

※第二次募集・追検査が実施された場合、配点・調査書の得点算出方法は第一次募集とは異なります。別途ホームページにてご案内します。

##### 1 配点

	調査書	学力検査	英語スピーキングテスト	学力検査科目	合計
第一次募集	300点	700点	20点	国・数・英・社・理	1,020点

##### 2 調査書の得点算出方法について

	学力検査あり …1倍					学力検査なし …2倍				換算 内申	換算式 換算内申×300÷65 (小数点以下切り捨て)	調査書点
	国語	数学	英語	社会	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭			
例1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	65	$65 \times 300 \div 65$	300点
例2	4	5	5	5	5	5	5	5	5	64	$64 \times 300 \div 65$	295点
例3	5	5	5	5	5	5	5	5	4	63	$63 \times 300 \div 65$	290点

##### 3 学力検査について（第一次募集）

(1) 都の共通問題です（自校作成問題ではありません）。

(2) 平成28年度入学者選抜から、マークシート方式が導入されています。

ア マークもれ・マークミスのないように注意してください。

イ 特にご注意いただきたいマークミスの例

(ア) いわゆる「段ずれ」

① 回答すべき欄を間違えてしまい、答えのマークが無かったり、重複したりすること。

② 【対応】 解答をマークすべき場所を間違えないように、よく確認しましょう。

(イ) いわゆる「ダブルマーク」

① 求められているマーク数以上のマークをして、どちらが正解か判別されないこと。

② 【対応】 答えを書き直す時に、消しもれがないようにしましょう。

(ウ) 数値のマーク場所の誤り

① 分数で「3分の2」と答えるつもりが「2分の3」とマークされるようなケース。

② 【対応】 数値をマークで回答する場合は、マークすべき順序をよく確認しましょう。

(3) 学力検査の得点換算について

ア 国語・数学・英語・社会・理科の学力検査は、それぞれ100点満点です。

イ 5教科の合計得点を1.4倍（合計得点×700÷500）して700点満点に換算します。

ウ 第一次募集における学力検査点の算出方法

	国語	数学	英語	社会	理科	合計 素点	換算式 合計素点×700÷500 (小数点以下切り捨て)	学力検査点
例1	100	100	100	100	100	500	$500 \times 700 \div 500$	700点
例2	100	100	100	100	95	495	$495 \times 700 \div 500$	693点

## V 東京都立高等学校入学者選抜における「男女別定員制の緩和」について

令和5年度入学者選抜（第一次募集・分割前期募集）において、全日制普通科の都立高校108校で実施する「男女別定員制の緩和」についての説明は、東京都教育委員会ホームページに掲載されている「東京都立高等学校入学者選抜における「男女別定員制の緩和」について（令和4年度発表）」を参考になさってください。今年度は、定員の2割が緩和措置の対象となります。

## VI 中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）の活用について

令和5年度入学者選抜（第一次募集・分割前期募集）において、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）の結果を活用し得点化することになりました。具体的な方法については、東京都教育委員会のホームページをご覧ください。

## VII インターネットを活用した出願について

令和5年度入学者選抜（一般推薦・学力検査ともに）において、出願方法がインターネットを活用した出願方法に変更となりました。出願方法等については中学校の先生にお尋ねください。

## VIII 本校の求める生徒の姿

本校は、進学指導推進校として進学指導の充実を図っています。また、「自主自律の精神」を掲げて、人間尊重の精神と豊かな感性をもつ人間を育成するとともに、海外帰国生徒の受け入れ校として国際理解教育の推進にも努めています。

本校が期待する生徒の姿は以下のとおりです。

- 1 将来への目的意識を高くもち、志望する大学への進学の実現に向けて、意欲的に学習する努力を継続できる生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付けているとともに、社会の一員としての自覚をもってモラルやマナーを大切にする生徒
- 3 中学校での委員会活動や部活動等で優れた成果や実績があり、高校でもその経験を生かして中心となって活動する生徒
- 4 地域活動への参加など社会のためになろうとする態度を身に付け、自分自身にふさわしい生き方を探求する生徒

※ 特に推薦選抜においては、上記2、3に該当する生徒で、かつ本校で学びたいと強く望んでいる生徒が望ましい。

## IX その他

### 1 合格可能性・合否ラインについて

**個別相談を含め、お答えすることができません。**

ア 出願者の動向は、他校への出願動向も含めた様々な要因により毎年変動するため、厳正な入学者選抜を実施するうえで不確実な予想を示すことはできません。

イ 塾・出版社等で行っている合格判定等については、それぞれの団体のもつ独自の情報や分析に基づくもので、本校がそのデータについて関与・保証等をするものではありません。

### 2 応募資格・出願方法等の確認・相談について

(1) 都内公立中学校等に在籍の方は、在籍中学校にてご確認ください。

(2) 次に該当する場合は、必要に応じて本校副校長まで個別にご相談ください。

ア 本校の受検にあたり、特別な対応（特別措置）が必要となる場合

イ 都内の国立・私立中学校等に在籍していて、本校への進学を検討している場合

ウ 現在都外に居住していて、都内に転居して本校への進学を検討している場合

(3) 海外帰国生徒受入については、別途本校入学相談室までご相談ください。

以上